

令和3年度浜松市における 森林環境譲与税の実績

令和4年10月
浜松市産業部林業振興課

森林環境譲与税活用事業

【浜松市における森林環境譲与税活用事業】

No.	事業名	R1				R2				R3			
		当初予算額		決算額		当初予算額		決算額		当初予算額		決算額	
		予算額	うち充当額	決算額	うち充当額	予算額	うち充当額	決算額	うち充当額	予算額	うち充当額	決算額	うち充当額
1	森林経営管理推進事業	46,616	46,616	14,278	14,278	31,320	31,320	26,666	26,666	36,219	36,219	30,954	30,954
2	林業従事者助成事業	8,750	8,750	7,414	7,414	8,750	8,750	7,871	7,871	※ No14で実施			
3	林道維持補修事業	152,455	0	152,918	24,878	201,284	94,419	164,182	94,419	129,254	38,259	100,581	28,367
4	低コスト林業推進事業	50,000	0	49,817	16,163	70,000	70,000	45,851	45,851	70,000	70,000	68,346	68,346
5	森林整備・林業振興事業(林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業)	168,134	22,129	127,181	16,036	136,619	12,476	131,761	12,476	113,057	14,463	147,556	37,728
6	森林活用等都市間連携事業	2,130	2,130	1,119	1,119	598	598	0	0	589	589	429	428
7	森林環境教育推進事業	2,000	2,000	1,960	1,960	1,000	1,000	990	990	1,000	1,000	990	990
8	FSC認証材利用拡大推進事業	8,022	6,788	8,000	7,513	14,169	13,107	3,642	2,579	3,290	2,607	2,619	2,533
9	地球温暖化対策事業(環境政策課)	100	100	100	100	100	100	100	100				
10	天竜材ぬくもり空間創出事業					5,000	5,000	15,417	15,417	25,000	25,000	22,844	22,844
11	浜松子ども館管理運営事業(次世代育成課)					161,600	20,230	160,930	20,230				
12	天竜材の家百年住居る事業									55,330	52,000	69,705	65,335
13	市単独治山事業(山地災害予防対策事業)									32,100	27,000	9,710	5,580
14	天竜材人材育成・担い手確保事業									10,750	10,750	8,072	8,072
15	スマート林業推進事業									10,000	10,000	9,086	9,086
16	天竜材流通・販路拡大事業									1,000	1,000	694	694
17	林業成長産業化推進事業												
18	森林環境基金積立金(譲与税分)	31,887	31,887	31,887	31,887	0	0	31,267	31,267	0	0	0	0
合計		470,094	120,400	394,674	121,348	630,440	257,000	588,677	257,866	487,589	288,887	471,586	280,957

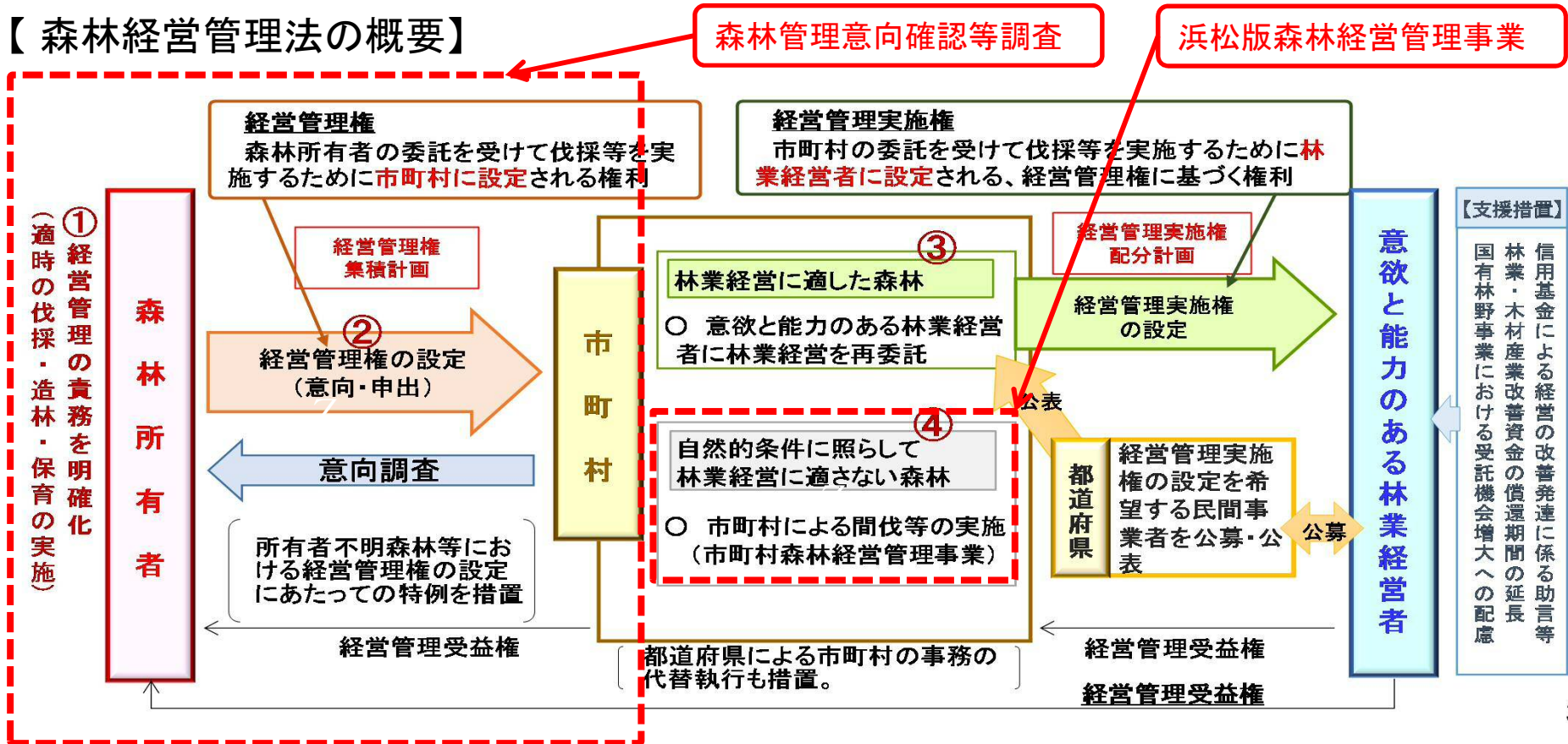
No	項目	R1		R2		R3	
		当初予算額	決算額	当初予算額	決算額	当初予算額	決算額
1	森林環境譲与税	120,400	121,348	257,000	257,866	257,000	258,962
2	森林環境譲与税過年度積立金	0	0	0	0	31,887	21,995
3	合計	120,400	121,348	257,000	257,866	288,887	280,957

1 森林経営管理推進事業(R3充当額:30,954千円)



- 森林経営管理法に基づき、適切に管理されていない森林について、森林所有者の意向確認、経営管理権集積計画等の作成、同意の取得等を実施するとともに、意向に基づき市主導の環境伐を実施することで針広混交林化を推進
 - ・ 森林管理意向確認等調査／森林所有者への意向確認、計画作成、同意取得等を実施
 - ・ 浜松版森林経営管理事業／経営管理権集積計画に基づき、混交林化を目指した環境伐を実施

【森林経営管理法の概要】



1 森林経営管理推進事業(R3充当額:30,954千円)



- 令和3年度の意向調査の実施結果は、森林所有者数:148人、面積:293ha
- これまでの調査地のうち、浜松版森林経営管理事業は3件、13haでこれを含め調査地のうち既に森林整備を実施した面積は309ha(国・県補助及び県森の力事業等を活用)
- 令和4年度は、面積:約360haを調査予定

【これまでの森林管理意向確認等調査の実績】

年度	実績												備考
	森林所有者数【人】 (意向調査実施者)	調査対象面積【ha】 (簡易測量等実施地)	森林整備同意人数【人】	森林整備同意面積【ha】	(うち利用間伐同意人数【人】)	(うち利用間伐同意面積【ha】)	(うち保育間伐同意人数【人】)	(うち保育間伐同意面積【ha】)	(うち市町村森林経営管理事業実施人数【人】)	(うち市町村森林経営管理事業実施地【ha】)	森林整備同意回答待ち人数【人】	森林整備同意回答待ち面積【ha】	
R1	96	160.6	63	104.2	26	65.7	41	34.1	1	4.5	17	49.6	その他:7人、6.76ha
R2	160	271.6	142	250.5	120	190.6	27	47.6	2	11.4	10	14.0	
R3	148	293.8	73	168.3	49	107.7	24	60.7	0	0.0	42	76.2	
合計	404	726.1	278	523.1	195	364.0	92	142.3	3	15.9	69	139.8	

※ 利用間伐及び保育間伐の重複者あり

3 林道維持補修事業 (R3充当額: 28,367千円 (内基金からの繰入21,995千円))



- 被災した林道小松野線及び林道佐久間線の復旧事業を実施
 - ・ 林道小松野線／設計・測量業務
 - ・ 林道佐久間線／設計・測量業務、修繕補修工事 (33.2m)
 - 佐久間線の修繕補修工事は、設計・測量に時間を要したため令和4年度に繰越



【 林道佐久間線の修繕補修工事の様子 】

4 低コスト林業推進事業(R3充当額:68,346千円)



○ 木材生産の低コスト化と生産力の向上を図るため、森林所有者がFSC認証林内で行う林内路網等の整備を支援

【R3実績】

- 作業路開設(幅員:3.0m以下)／7件、3,457m
- 作業道開設(幅員:3.0m)／16件、12,279m
- 作業道修繕／25件、10,879m
- 索道設置・撤去／4件、6,553m

〔制度の概要〕

補助対象／市内の認証森林

補助率／補助対象経費合計の4分の3以内

単価等／

- 森林作業道開設:7千円/m
- 森林作業路開設:4千円/m
- 森林作業道補修:上限1,000千円
- 架線設置・撤去:延長100m以上



【作業道開設】



【索道設置】

5 森林整備・林業振興事業 (林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業) (R3充当額:37,728千円)



【 林業・木材産業成長産業化促進対策事業 】

○ 主伐時の集材と再造林の一貫作業関連活動を支援

- ・(R3実績)皆伐面積:11.64ha、材積:2,137 m^3
- ・(R2実績)皆伐面積:2.37ha、材積:1,142 m^3

【 浜松型林齢平準化促進事業 】

○ 主伐された木材の搬出費用を支援(2,000円/ m^3)

- ・(R3実績)皆伐面積:37.53ha、材積:19,065 m^3
- ・(R2実績)皆伐面積:14.33ha、材積:7,352 m^3



【 主伐における木材搬出 】

6 森林活用等都市間連携事業(R3充当額:428千円)



- 首都圏の大都市等との連携推進により、森林・林業への理解を深めてもらい、天竜材の販路拡大に繋げることを目的に実施
 - ・ 令和3年11月13日 「なかのエコフェア2021(中野区主催)」/テントブース来場者:300人
 - ・ 令和3年12月11日 「川崎駅前 優しい木のひろば(川崎市主催)」/ワークショップ参加者:150人
- R4年度は大都市イベントでの出展に加え、川崎市からの受入事業も予定



【 なかのエコフェア2021 】

【 川崎駅前 優しい木のひろば 】

7 森林環境教育推進事業(R3充当額:990千円)



- 森林や林業に対する理解を深めることを目的に、森林体験活動の受入団体「天竜こころの森ネットワーク」の運営活動等を支援
- R3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で受入活動は低調だったため、団体活動を紹介するWebイベントを開催(現在も視聴可能)
- 今年度に入りSGDsや脱炭素化への取組等の影響から、問合せが増加中



【 Webイベント「天竜美林を木こりと歩く、ような(3/19配信)」】

8 FSC認証材利用拡大推進事業(R3充当額:2,533千円)



- 天竜材(FSC認証材)の地産外商の積極的な推進により、新たな利用価値を創出し、天竜材(FSC認証材)の利用拡大に繋げる
- 令和3年度は木製ノベルティの作製や天竜材PRラッピングバスを運行
- 令和4年度は「浜松ウッドコレクション」の開催に加え、「ジャパンホームショー」への浜松市ブースの出展を予定



【丸太がモチーフのラッピングバス
天竜材が東京2020大会関連施設で
使用されたことなどをPR】

浜松ウッドコレクション2022

- 概要／天竜材を使用した建築物や木製品、木製家具等のデザインコンペ
- 募集期間／7月11日～8月26日
- 応募部門／建築物部門及び木製品部門
- その他／9月に審査会、結果発表と表彰式は10月上旬を予定

ジャパンホームショー2022

- 概要／全国への天竜材の販路拡大やFSC認証のPRを目的に浜松市ブースを出展
- 期間／10月26日～28日(3日間)
- 場所／東京ビッグサイト
- 展示／浜松ウッドコレクションの受賞作品等

10 天竜材ぬくもり空間創出事業 (R3充当額: 22,844千円)

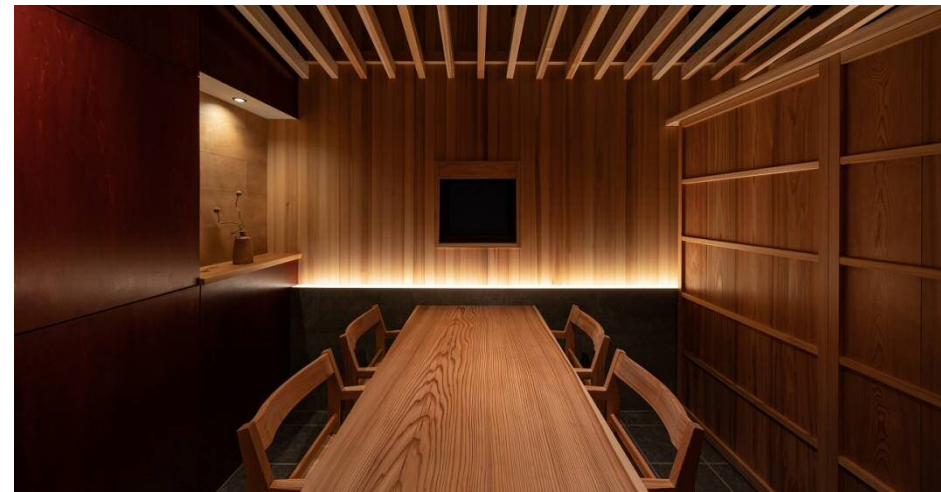


○ 天竜材 (FSC認証材) の利用拡大のため、非住宅建築物における木造・木質化を支援し、天竜材の地産地消を推進

- ・ 令和3年度実績: 13件 (新築・増改築・改修・改装: 8件、木製家具の導入: 5件)
- ・ 令和2年度実績: 21件 (新築・増改築・改修・改装: 18件、木製家具の導入: 3件)

〔 制度の概要 〕

補助対象 (具体例)	内装、外装材 (壁材、床材)	構造材 (柱、梁)	木製家具 (椅子、テーブル)
対象者	天竜材 (FSC認証材) を使用して市内で非住宅建築物の木造・木質化を行う施主		
補助率	原則1/3 ただし、補助金申請の段階でFSC認証材のPRに効果的な啓発事業の提案があった場合は、予算の範囲内で1/2とする		1/2
上限額	20万円/m ² 、上限額500万円		250万円
その他	・ 20m ² 又は5m ³ 以上使用 ・ 対象経費には、加工・運搬費を含む		対象経費には、組立・設置費等を含む



【 R3年度本事業活用店舗等 】

12 天竜材の家百年住居る事業 (R3充当額: 65,335千円)



- **天竜材(FSC認証材)を使用した住宅の建築主を支援し、天竜材の地産地消を推進することで、地域の森林資源の循環利用を実現**
- **令和3年度から、大幅な改定(FSC認証材特化、上限拡充)を行い拡充事業として実施するとともに安定財源で長期的な実施を目指し、森林環境譲与税を活用**

〔市内住宅着工数と住宅助成事業の推移〕

(戸)

年度	住宅着工数	うち木造住宅	木造住宅割合	市住宅助成事業実績	うちFSC材使用実績
H23	5,371	3,741	70%	230	92
H24	5,720	3,783	66%	194	73
H25	6,614	4,630	70%	250	100
H26	5,383	3,437	64%	214	94
H27	5,195	3,504	67%	199	94
H28	5,573	3,782	68%	207	110
H29	5,593	3,606	64%	218	149
H30	5,332	3,665	69%	181	115
R1	5,262	3,693	70%	146	94
R2	4,942	3,180	64%	131	79
R3	4,682	3,356	72%	160	115
合計	59,667	30,148	—	2,130	1,115

- **11年間でFSC認証材が1,115棟の住宅に使用**
- **11年間で約8,400m³のFSC認証材が使用(1棟:7.5m³と仮定)**



【天竜材が使用された木造住宅】¹²

※ 「住宅着工数」と「うち木造住宅」は、住宅課調べ

13 山地災害予防対策事業(R3充当額:5,580千円)

- 森林所有者による森林管理が進ま
ず **荒廃状態にある森林について山地
災害予防等の観点から整備を促進**
- 森林の有する山地災害の防止等の
公益的機能の強化を図る

〔 制度の概要 〕

	① 面的森林整備 事業	② 小規模緊急森林 整備事業
対象面積	0.6ha～1.0ha	0.1ha～0.5ha
補助金額	1本620円または実 行経費の安価な方 ※ 0.1haあたり上 限／124,000円	0.1haあたり上限 124,000円または実 行経費の安価な方
補助対象	(1) 危険木伐採 (2) 環境伐 (3) 倒木等処理 (4) 伐採木等流出防止処理	



14 天竜材人材育成・担い手確保事業(R3充当額:8,072千円)



○ 林業従事者の安全装備、給料、健康診断等に対する助成に加え、**新規就業者の技術力向上や担い手確保・育成活動等に対する助成を新設**

【R3実績】

- ・ 林業従事者安全装備品等支援事業／助成林業従事者数:212人(防護ズボン、安全靴等)
- ・ 新規就業者支援事業／助成新規就業者数:25人(採用から3年未満の給料及び手当金を支援)
- ・ 新規就業者技術力向上事業／助成件数:2件①
- ・ 担い手確保・育成活動事業／助成件数:12件② (①+②の参加者(累計)／210人)

〔 天竜材人材育成・担い手確保事業の概要 〕

名称	補助対象者	補助対象事業	補助率及び上限額
新規就業者技術力向上事業	天竜材に関わる林業、木材製造業及び建設業の市内に主たる事務所等を有する事業者又は世帯を別にする3人以上の市内に住所を有する者で構成された団体 など	新規就業者が1名以上参加する技術力向上に関する研修会等の開催	1/2以内 (上限200千円／事業)
担い手確保・育成活動事業		担い手確保につながるインターンシップや現地見学の開催	1/2以内 (上限100千円／事業) (インターンシップ:上限50千円／人) (現地見学:上限20千円／人)



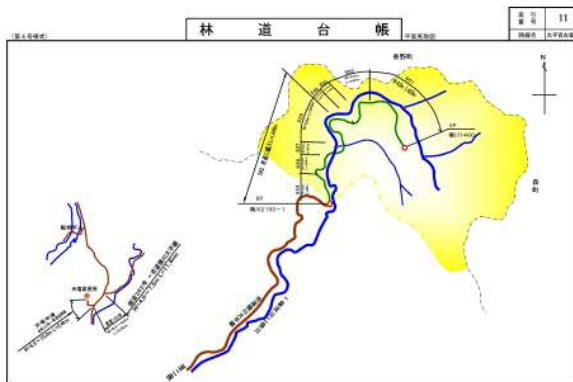
【 令和3年度に支援した各事業の様子 】

- **林道情報のデジタル化を進めることで災害の発生状況を早期に把握・対応するとともに、通行止め等の交通情報を住民に対し迅速に周知することにより、住民の安心・安全を図る**
- 県内で土木部局と同様の地図情報システムにより林道を管理している市町は存在せず、**マッピングや映像での林道管理は県内初の取組**

〔林道管理システム構築〕

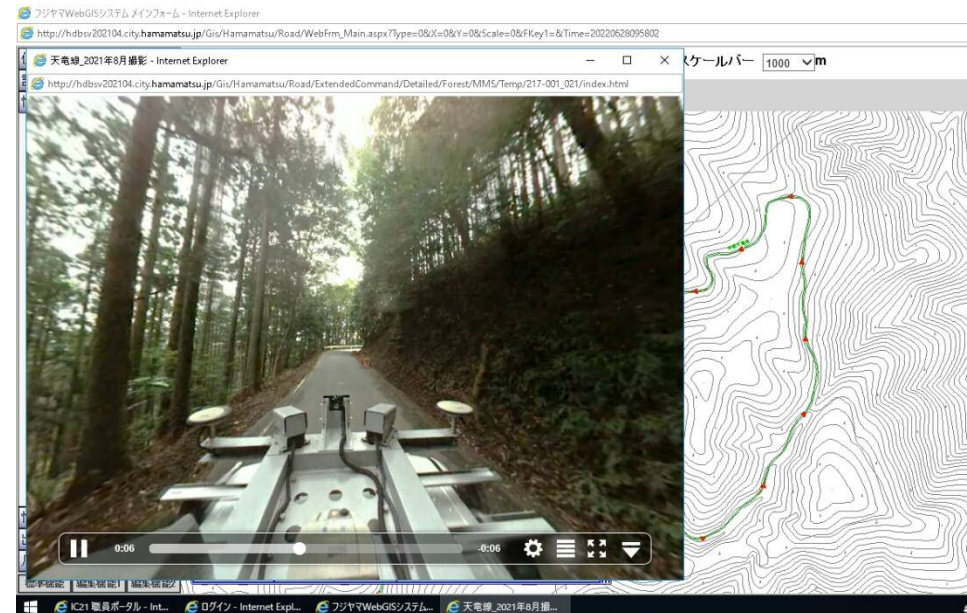
土木部システムとの連携で維持管理や災害発生時の状況確認など森林管理技術や木材生産能力が向上

林道番号	林道名称	延長(km)	幅員(m)	構造	舗装	用途	管理状況	備考
100	山崎林道	1.212	4.0	土	なし	林業用	管理中	
101	山崎林道	1.212	4.0	土	なし	林業用	管理中	



〔マッピングGISデータ取得〕

カメラ角度を移動できる動画を全周囲画像(MMS)で撮影し登載



16 天竜材流通・販路拡大事業(R3充当額:694千円)



- **輸出による天竜材の販路拡大を目的に天竜材の海外輸出を支援**
- 平成29年度からの実績は3カ国:1,999m³、**輸出経験や手法等が蓄積されたため、令和3年度で本事業は終了**

【 事業実績 / 1,999m³ 】

29年度 / 計 46m ³ (台湾 / スギ)	2年度 / 計 634m ³ (台湾、ベトナム / スギ、ヒノキ)
30年度 / 計 417m ³ (台湾、ベトナム / スギ、ヒノキ)	3年度 / 計 527m ³ (台湾、ベトナム、中国 / スギ、ヒノキ)
元年度 / 計 375m ³ (台湾、ベトナム / スギ、ヒノキ)	合計 / 1,999m ³



【台湾へ輸出した天竜スギ】